

授 業 科目名	【 G 】	教職基礎演習Ⅱ	区 分		開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	教職基礎演習Ⅱ				【 H 】 1		【 H 】 2
科目区分	大学が独自に設定する科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	オムニバス		【 G 】 教員の免許状取得のための選択必修科目					
			【 H 】 教員の免許状取得のための選択必修科目					
施行規則に定める科目区分又は事項等	大学が独自に設定する科目							
サブ タイトル	教科専門に関する基礎学力及び実践力の向上（Ⅰ）					担当者	後藤雅彦，田中秀典，小関勇次	
授業概要	【概要】	【実務（中学・高等学校教諭）経験を活かした授業】 中学校及び高等学校における教育経験をもとに、学校現場で求められる基礎的な実践的指導力の育成を図る。						
	【到達目標】	【概要】 教師は「担当教科のプロ」となることが求められるが、中学校や高等学校での学習内容は大学の講義では部分的に活用されるのみで、多くは忘れていってしまうのが現実である。そこで本演習では、中学校の社会科教科書を教材に、学習内容を確認することで基礎学力を拡充させるとともに、小グループで重要ポイントを教えあう活動により実践力を高めていくことを目的としている。そして、本学独自の取り組みである「清和大学社会科検定」（年間8回実施）と連動させて、理解の程度を確認していく。なお、本科目は通年での実施となり、成績評価は学年末に行う。						
履修条件	中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科の教員免許取得を希望する者（全学年対象）							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【○】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP（ディプロマ・ポリシー）①		－ （当てはまらない）					
	DP（ディプロマ・ポリシー）②		－ （当てはまらない）					
	DP（ディプロマ・ポリシー）③		◎ （よく当てはまる）					
	DP（ディプロマ・ポリシー）④		－ （当てはまらない）					
他科目との 関連性	社会科・公民科指導法入門（2023年度生までは社会科・公民科指導法Ⅰ）、社会科指導法Ⅱ（2023年度生までは社会科・公民科指導法Ⅱ） 社会科指導法Ⅰ（2023年度生までは社会科・公民科指導法Ⅲ）、公民科指導法（2023年度生までは社会科・公民科指導法Ⅳ） 社会科・地理歴史科指導法入門（2023年度生までは地理歴史科指導法Ⅰ）、地理歴史科指導法（2023年度生までは地理歴史科指導法Ⅱ）							
教科書	中学校社会科教科書（地理的分野・歴史的分野・公民的分野）							
参考書	適宜、プリントを配布する。							
評価方法	問題演習（80％）、課題（20％） ※出席は評価の前提条件となる。また、受講者には授業への積極的な参加を求める。							
フィードバック 方法（※）	授業内及びClassroomでのコメント							
評価基準	学習内容についてよく理解して問題演習に取り組んだ者には「S」または「A」を与える。学習内容についての理解や問題演習に不十分な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、取り組む姿勢が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。							

授 業	【 G 】	教職基礎演習Ⅱ	区 分	開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
科目名	【 H 】	教職基礎演習Ⅱ			【 H 】 1		【 H 】 2
授業内容	＜Ⅰ. 講義編(オンライン授業、第1・2・4・5・7・8・10・11・13・14・16・17・19・20・22・23回)＞ 中学校社会科地理的分野・歴史的分野・公民的分野の教科書を活用して、学習内容を確認したうえで、教授のポイントの整理を通して理解を深める。取り上げる範囲については授業内で指示する。 ＜Ⅱ. 演習編(対面授業、第3・6・9・12・15・18・21・24回)＞ グループワークにより重要ポイントを教え合う。「清和大学社会科検定」による問題演習を通して、地理的分野・歴史的分野・公民的分野それぞれについて内容理解の程度を確認する。						
予習内容	【講義】教科書の該当範囲の読解 【演習】教科書の該当範囲の整理による社会科検定の準備 ※授業ごとの予習時間は90分程度を目安とする。						
復習内容	【講義】授業内容の復習 【演習】理解が不十分な点についての復習 ※授業ごとの復習時間は90分程度を目安とする。						
その他	・初回にガイダンスを行い、授業の範囲や進め方について指示するので必ず出席すること。なお、対面授業の順番は展開により変更することがある(連絡あり)。 ・本科目は「通年科目」となり、講義2週と演習1週をセットとして8回実施する(年間24週)。成績評価は学年末に行う。 ・講義編は「講義動画配信によるオンライン授業」、演習編は「対面授業」にて実施する。						